

単元名：くじらぐも

「くじらぐもの上で」

(全○時間扱い中 第2時)

授業日時 令和3年10月19日(火) 第2校時

授業学級 1年1組

授業会場 1年1組教室

授業者

指導者

(1) 主眼(授業の手立てとねらい)

「くじらぐも」を読み屋上から景色を楽しんだ子どもたちが、くじらの上に乗っている登場人物の心情を考える場面で、ドローンの映像を見たり、台詞を考えたりする活動を通して、雲を見上げる視点から雲から見下ろす視点に変化していることに気づき、登場人物の様子や場面を具体的に想像することができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの動き	・指導 ※留意点 《教材》 【評価】	時間
導入	1. 音読する	・『かぎ』のところは台詞だったな ・昨日屋上に見に行ったなあ	それぞれ音読するよう促す。時間は3分間。	3
	【学習問題】くじらぐもの上にのったみんなはどんなことをかんがえているかな			
展開	2. 登場人物の心情を想像する	・昨日は下で見るのとは違うって思ったな ・気持ちいい！と思っているんじゃないかな	1階・2階・屋上から見た景色(写真)を示しながら学習問題を提示する。《写真》 ※くじらぐもは昨日行った屋上よりも高いところにいることを確認する。	7
	3. ドローンの映像を見る	・わあ高い！ ・先生たちが小さく見える ・屋上で見た景色とも違うかも	ドローン映像をテレビに映し感想を聞く。 《ドローン映像》《テレビ》	10
	【学習課題】くじらぐもの上にのったみんなのせりふをかんがえてみよう			
	4. 台詞を考える	・「高い！」 ・「気持ちいいな」 ・「怖い」って子もいるんじゃない？ ・「歌いたいな」 ・「落ちたら大変！」	「くじらぐもの上でみんな何を言っていると思いますか」 ワークシートに登場人物の台詞を考えて書くよう指示する《ワークシート》 ※机間指導をする。 ※困っている子には昨日屋上で感じたことやドローンの映像を見た感想から考えるよう声かけをする。	10
終末	5. 考えた台詞を共有する	・僕も同じ台詞考えた！ ・そういう台詞もあるかも	何人かに発言してもらおう。発言する子のワークシートをiPadで撮り、テレビに映す。 《iPad》《テレビ》	10
	6. 振り返り	・ドローンの映像すごかった ・くじらぐも乗ってみたい	授業の感想を数人に発言してもらおう。 ※時間があればもう一度音読するよう促す。	5

【評価(対象)】登場人物の心情や場面を具体的に想像することができる(ワークシート・発表)